

資料 6－1－①－1

「秋田工業高等専門学校学科会議規則」

第 1 条 秋田工業高等専門学校運営組織規則第18条の規定に基づき、秋田工業高等専門学校に学科会議（以下「会議」という。）を置く。

第 2 条 会議は、学科内の運営及び当該学科に所属する学生の指導等について協議し、併せて学科内の連絡調整を図ることを目的とする。

第 3 条 会議は、学科に所属する教員全員をもって構成する。

2 会議に必要あるときは、関係職員を出席させることができる。

第 4 条 会議は主任が招集し、その議長となる。

第 5 条 会議は、原則として毎月 1 回開催するものとする。

2 主任が必要と認めた場合は、その都度招集することができる。

附則

1 この規程は、平成 4 年12月15日から施行する。

2 秋田工業高等専門学校学科会議規程（昭和47年 5 月 1 日）は、廃止する。

附則

この規則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

（出典 秋田工業高等専門学校規則集）

資料 6 - 1 - ① - 2

「学科会議案内」

差出人: "sakurada ryoji" <sakurada@ipc.akita-nct.ac.jp>

件名: 学科成績会議の開催について

日時: 2013年11月18日 09:34:03JST

宛先: <orita@ipc.akita-nct.ac.jp>, 古河 美喜子 <furukawa@akita-nct.jp>, <b-teach@akita-nct.ac.jp>

環境都市工学科教員 各位

折田先生

古河先生

前略

下記のとおり、学科成績会議を開催しますので、御参集下さるようお願い致します。

記

平成25年12月16日(月) 16:45

学科会議室

桜田良治

(出典 電子メール)

資料 6－1－①－3

「秋田工業高等専門学校専攻科教員会議規則」

(設置)

第1条 秋田工業高等専門学校専攻科規則第5条の規定に基づき、秋田工業高等専門学校に専攻科教員会議（以下「会議」という。）を置く。

(連絡、協議事項)

第2条 会議は、次の事項について連絡、協議する。

- 一 教育課程及び学生の指導に関すること
- 二 学業成績及び修了に関すること
- 三 その他校長が必要と認めたこと

(組織)

第3条 会議は、校長、専攻科長、教務主事、学生主事、寮務主事、専攻科担当教員、事務部長、総務課長及び学生課長をもって構成する。

(構成員以外の者の出席者)

第4条 会議に必要あるときは、関係教職員を出席させることができる。

(議長)

第5条 会議は、校長が招集し、専攻科長が議長となる。

(庶務)

第6条 会議の庶務は、総務課において処理する。

附 則

この規則は、平成18年 1月10日から施行する。

附 則

この規則は、平成19年 4月 1日から施行する。

(出典 秋田工業高等専門学校規則集)

資料 6－1－①－4

平成 2 5 年度第 1 2 回教員会議議事要旨

- I 日 時：平成 2 6 年 3 月 6 日（木）1 0 時 0 0 分～1 0 時 1 5 分
- II 場 所：会議室 A
- III 出席者：校長、宮脇、若生、宮川、磯部、土田、木澤、小林(義)、今田、渡部、浅野、安東、駒木根、山崎、田中、平石、伊藤(桂)、菅原(英)、竹下、野坂、上松、伊藤(浩)、佐藤(恒)、西野、横山、野中、鈴木、堀江、桜田、佐藤(悟)、恒松、金、寺本、長谷川、増田、脇野、手島、小林(貢)、菅原(隆)、桑本、長井、水野、古河、黒木、渡邊、金田、上田、佐藤(尊)、白根、森本、佐藤(彰)、上林、嶋野、一田、船山、成田
- 欠席者：野澤、坂本、丸山、榊、対馬、井上
- [陪席]：事務部長、学生課長、学生課課長補佐

IV 議 事

- (1) 平成 2 5 年度卒業認定について
- 学級担任から、配付資料(取扱注意)に基づき、各科 5 学年在籍学生の成績評価及び欠課状況、修得単位認定について説明があり、審議の結果、次のとおり卒業が認定された。

(本科卒業認定)

学科名	第 5 学年	
	現員	認定
機械工学科	4 0 名	4 0 名
電気情報工学科	4 6 名	4 6 名
物質工学科	4 2 名	4 2 名
環境都市工学科	3 5 名	3 5 名

(出典 総務課総務係資料)

資料 6－1－①－5

「秋田工業高等専門学校専攻科教員会議規則」

第 1 条 秋田工業高等専門学校に教員会議（以下「会議」という。）を置く。

第 2 条 会議は、次の事項について連絡、協議する。

- （1）教育課程及び学生の指導に関する事項
- （2）学生の学業成績及び進級、卒業に関する事項
- （3）その他校長が必要と認めた事項

第 3 条 会議は、校長、教員、事務部長、総務課長、学生課長をもって構成する。

第 4 条 会議に必要あるときは、関係職員を出席させる。

第 5 条 会議は、原則として月 1 回校長が招集し、教務主事が議長となる。

第 6 条 会議の庶務は、総務課において処理する。

附 則

この規程は、昭和47年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規程は、昭和56年 3 月 9 日から施行する。

附 則

この規程は、平成16年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、平成19年 4 月 1 日から施行する。

（出典 秋田工業高等専門学校規則集）

資料 6－1－①－6

「秋田工業高等専門学校創造工学システムプログラム規則」

(目的)

第1条 この規則は、秋田工業高等専門学校（以下「本校」という。）における創造工学システムプログラム（以下「本教育プログラム」という。）の履修、単位認定及び修了確認に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

(プログラム構成)

第2条 本教育プログラムは、本校修業年限5年の課程（以下「本科」という。）の第4学年、第5学年（以下「プログラム前期課程」という。）及び専攻科課程（以下「プログラム後期課程」という。）の4年間で構成する。

2 本教育プログラムの対象科目は、学則別表第1から別表第5中の第4学年及び第5学年の配当科目並びに別表第6の科目とする。

(履修対象者)

第3条 本教育プログラムの履修対象者は、プログラム後期課程に入学した者とする。

2 プログラム後期課程に入学した者の履修の状況及び計画の確認は、カリキュラム検討委員会が行う。

(プログラム前期課程科目の履修)

第4条 プログラム後期課程に入学した者は、必要がある場合、プログラム前期課程の科目を履修することができる。

2 前項において、プログラム前期課程の科目を履修しようとする者は、教務主事を経て、校長に願い出て許可を得なければならない。

(単位の認定)

第5条 本教育プログラムにおける単位認定は、100点法による評価が60点以上の科目とする。

(プログラム相当科目の単位認定)

第6条 校長は、本教育プログラムに在学中の者が、本校以外の高等専門学校及び大学等（以下「他の高等教育機関等」という。）で修得した単位についても、相当科目として認定することができる。

2 校長は、第3条の履修対象者のうち他の高等教育機関等からプログラム後期課程に入学した者に係る本教育プログラムに相当する科目については、他の高等教育機関等で修得した単位等を本教育プログラムの単位として認定することができる。

3 前2項の認定を受けようとする者は、単位を修得したことを証明する書類を添えて校長に申請するものとする。

4 単位認定に関し必要な事項は、別に定める。

(修了要件)

第7条 本教育プログラムの修了要件は、次の各号を全て満たすものとする。

一 学位（学士）を取得すること。

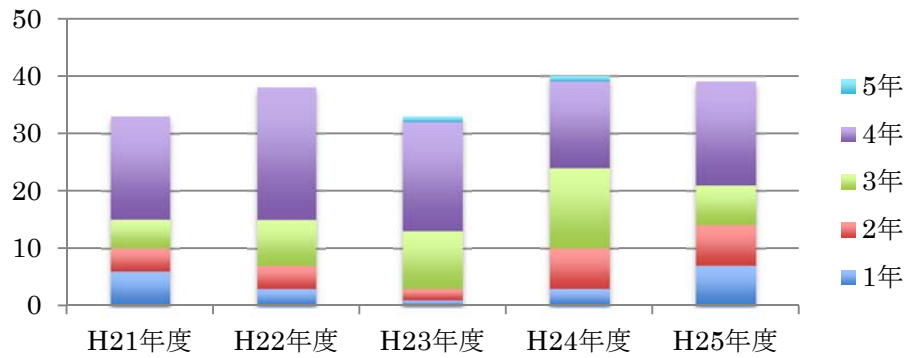
二 専攻科修了要件の62単位以上を含み、プログラムの必要単位である124単位以上を修得していること。

(出典 秋田工業高等専門学校規則集)

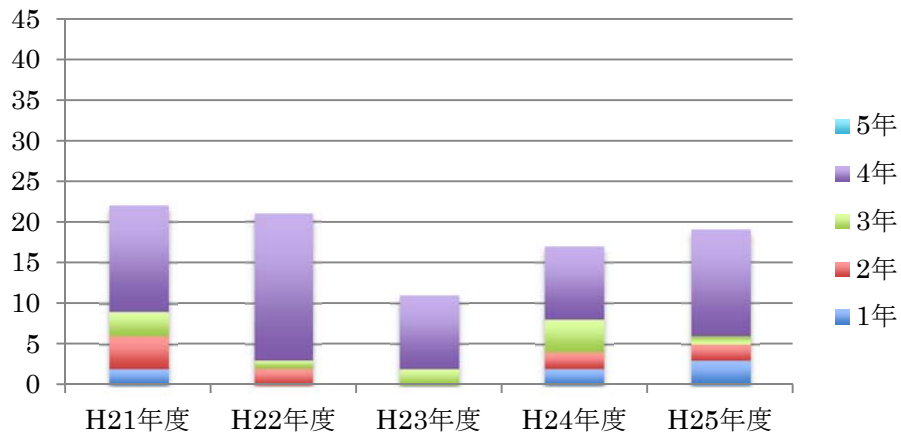
資料 6－1－②－1

「過去 5 年間の留年・退学学生数の推移」

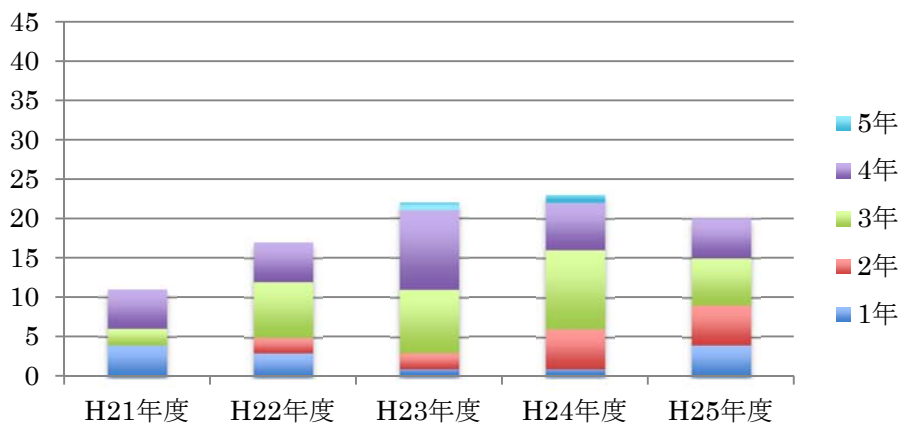
過去 5 年の留年者・退学者（人数）



過去 5 年の留年者（人数）



過去 5 年の退学者（人数）



(出典 教員会議資料から作図)

資料 6－1－②－2

「過去 10 年間に於ける専攻科修了者と学士取得者」

年度	生産システム工学専攻		環境システム工学専攻	
	申請者 (修了者)	合格者 (授与者)	申請者 (修了者)	合格者 (授与者)
H16 年度	14	14	10	10
H17 年度	9	9	6	6
H18 年度	11	11	7	7
H19 年度	16	16	12	12
H20 年度	14	14	8	8
H21 年度	15	15	13	13
H22 年度	12	11	12	12
H23 年度	15	15	12	12
H24 年度	17	17	10	10
H25 年度	17	17	8	8
計	140	139	98	98

(出典 学生課教務係資料)

「卒業研究テーマ一覧（平成 24 年度機械工学科）」

- 117 -

《平成 24 年度卒業研究論文題目》

《平成 24 年度卒業研究論文題目》

機械工学科

卒業研究テーマ	学 生	指導教員
○ 高速回転爪チャックに起因する発熱挙動に関する研究	伊藤 大地, 佐藤 貴幸	今田 良徳
○ 工作機械の加工空間内で発生している空気流及び熱挙動の数値解析	加藤 祐己, 佐々木 紘哉	今田 良徳
○ 仮設住宅における室内環境向上に関する研究	阿部 友也	宮脇 和人
○ パッティングの動作解析	小川 純弥, 小野 佳将	宮脇 和人
○ 加速度センサ, ジャイロセンサを用いた腕動作の研究	坂本 良作	宮脇 和人
○ 圧電素子を用いた精密位置決めと加工	高橋 郁弥	宮脇 和人
○ 自動車用熱交換器のコンパクト化に関する基礎的研究	伊藤 勇紀, 荻原 公章	土田 一
○ 水平環状隙間内における伝熱管の沸騰熱伝達特性	佐藤 隼人	土田 一
○ 冷却された回転翼を用いた熱交換器の基礎的研究	大塚 明, 中野 翔吾	土田 一
○ シャフト還元炉を想定した向流移動層下部の粒子挙動に及ぼす粒子粒径の影響	佐藤 圭, 瀬田川 満大	一田 守政
○ シャフト還元炉を想定した向流移動層下部の温度分布に及ぼす粒子粒径の影響	長谷川 周平, 渡辺 純矢	一田 守政
○ 電気炉製作と高温実験手法の確立	藤原 圭汰	若生 昌光
○ 塩焼石灰の特性	小山内 健人	若生 昌光
○ 連続鋳造鋳片の中心偏析可視化のための手法探索	河村 拓矢	若生 昌光
○ 加熱自由噴流の測定 ($U_0=4.5\text{m/s}$, $\Delta q=40^\circ\text{C}$ の場合)	奈良 将志, 長橋 伸宏	渡部 英昭
○ パレスタ管冷凍機の管内作動流体挙動の解明	佐々木 篤	野澤 正和
○ 熱流動現象に応用可能な光学スペクトル計測の開発と評価	佐藤 玄英	野澤 正和
○ 医療用クライオプロープの小型化と伝熱特性の解明	寺沢 友麻, 船木 信康	野澤 正和
○ 不純物が混じる排水を有効利用した熱交換器の開発と検討	夏井 秀	野澤 正和
○ チタン合金の角筒深絞り成形のシミュレーション	加賀谷 亮太, 畠山 康介	大上 哲郎
○ 軟鋼板の角筒深絞り成形のシミュレーション	小松 瞭	大上 哲郎
○ 純チタンの小肩半径の角筒深絞り成形のシミュレーション	高橋 乃基	大上 哲郎
○ 遊星歯車機構を用いたロボット用柔軟アクチュエータの基礎研究	猪股 顕紀	宮川 豊美
○ 空圧アクチュエータを用いた手指リハビリテーションシステムの研究	佐々木 海斗	宮川 豊美
○ 空圧アクチュエータを用いたぜん動運動による細径管内移動機構の研究	太田 周平	宮川 豊美
○ リカンベント自転車を用いた FES サイクリングユニットの設計と評価	桧森 江靖 シティ ラッジアー ビンティ ユソッフ	小林 義和
○ アップライト型 FES サイクリングユニットの開発と検討	蛇川 義幸, 高橋 昇平	小林 義和
○ 制振鋼板のモデル化による減衰特性の評価	三浦 彰太	木澤 悟
○ リハビリマウスシステムの設計と製作	水澤 誉, 吉田 周平	木澤 悟
○ 加速度センサ, ジャイロセンサを用いた動作検出システムの開発	田中 雄大	木澤 悟
○ 片麻痺下垂足患者のための慣性センサを用いた歩行周期検出システム	武田 康平	木澤 悟

秋田高専研究紀要第 49 号

(出典 秋田工業高等専門学校研究紀要 第 49 号 P.117)

資料 6-1-②-4

「卒業研究テーマ一覧（平成 24 年度電気情報工学科）」

- 118 -

《平成 24 年度卒業研究論文題目》

電気情報工学科

卒業研究テーマ	学 生	指導教員
○ Python による MFM 画像処理ツールの作成	佐々木 健	上林 一彦
○ FDTD 法によるフォトニック結晶のスーパーレンズ効果の検討	齊藤 和征	田中 将樹
○ Arduino と Processing を用いた光強度情報の可視化	高橋 拓人	田中 将樹
○ 電子回路製作プラットフォームによる自動計測環境の構築	加賀谷宗弘	伊藤 桂一
○ 学習機能を含む階層型ニューラルネットワークのハードウェア化に関する研究	石垣 良樹	菅原 英子
○ クォータニオンによる回転を用いた爆発の表示アプリケーションにおける UI の開発	浅原 康平	竹下 大樹
○ POV-Ray によるボリュームレンダリングを用いた爆発の表現手法の検討	須田 幸治	竹下 大樹
○ POV-Ray による等値面表示を用いた爆発の表現手法の検討	中嶋 将輝	竹下 大樹
○ フォトンマッピング法高速化のためのフォトン格納用データ構造の検討	渡辺 拓也	竹下 大樹
○ クラウドコンピューティングによる不在者予測システムの設計	天野 混久	平石 広典
○ 校内ナビゲーションのための加速度センサーを利用した位置測定機能の設計	梅木 陽	平石 広典
○ 携帯端末による校内ナビゲーションのためのユーザインターフェースの設計	小坂 瑞希	平石 広典
○ 機械学習による脳波センサーを利用したロボットコントローラーの設計	小柳佑希也	平石 広典
○ 3D キャンパスツアーシステムの設計	安田 拓磨	平石 広典
○ InGa 合金 / 4H-SiC(0001) 接触界面のショットキー障壁形成機構	宇瀬 尚平	浅野 清光
○ 宇宙太陽光発電用色素増感フレキシブル太陽電池の開発	大久保 暁, 大塚 聖也	浅野 清光
○ 燃料電池車用高圧水素容器の開発	長崎 壮汰	浅野 清光
○ RF マグネトロンスパッタリング法による抗血液凝固性人工心臓の開発	渡部 裕依	浅野 清光
○ 小水力発電電機機の磁界解析による基本特性の検討	鎌田 達也	高橋 身佳
○ 永久磁石発電機機の出力電圧特性に関する基礎検討	大塚 翔子	高橋 身佳
○ 集中巻電機子巻線のバランス設計に関する実験検討	上石 梓	高橋 身佳
○ 永久磁石モータ回路定数の測定検討	渡邊 健人	高橋 身佳
○ クランプ電力計による電気出力特性測定技術の構築	進藤 圭悟, 袴田 智大	高橋 身佳
○ 2 相ハイブリッド型ステッピングモータの電圧方程式の導出	笹山 岳史, 小野寺祐太	山崎 博之
○ PAM 方式を適用した分数スロット巻誘導電動機のトルク速度特性に関する研究	加藤 雄平, 堀野 和磨	山崎 博之
○ ステッピングモータの速度制御試験装置の製作	佐藤 僚祐	山崎 博之
○ ロスレススナバを組み入れたインターリーブ式ソフトスイッチング PFC 回路の効率に関する検討	大日向 裕	安東 至
○ ロスレススナバを組み入れたインターリーブ式ソフトスイッチング PFC 回路の電源電流波形改善	松橋 正倫	安東 至
○ ロスレススナバを組み入れたインターリーブ式ソフトスイッチング PFC 回路の一設計法	中村 友陽	安東 至
○ インバータ直流部の電流検出のみによる三相交流電流の推定	須田 航	安東 至
○ 直流部センサのみを用いた三相正弦波 PWM コンバータ	柴田 文秋	安東 至
○ X-band 熱陰極 RFgun における電子ビーム圧縮に関する研究	若狭 政啓	坂本 文人
○ 高周波電磁場を用いた非相対論領域電子のフォーカス手法の研究	佐藤 由樹	坂本 文人
○ 加速器電子ビームを用いた ^{137}Cs の核変換による除染システムの検討	庄司 健太	坂本 文人
○ 放射線が人体に及ぼす影響の評価を目指した荷電粒子用シミュレータの試作	安宅 光倫	上田 学
○ 実空間グリッドによる水素型人工原子の一電子軌道の計算とそのコア半径依存性	西村 美仁	上田 学

平成 26 年 2 月

(出典 秋田工業高等専門学校研究紀要 第 49 号 P.118)

資料 6-1-②-5

「卒業研究テーマ一覧（平成 24 年度物質工学科）」

- 119 -

《平成 24 年度卒業研究論文題目》

物質工学科

卒業研究テーマ	学 生	指導教員
○ 低原子価サマリウム化学種を用いたシクロプロピル化物の合成	熊谷 瑞姫	横山 保夫
○ 臭化サマリウム(II)を用いた化学選択的脱保護法の開発	鈴木 惇哉	横山 保夫
○ キラル希土類ルイス酸触媒を用いた β -ケトエステルの不斉塩素化反応	浅水 玲穂, 長谷部愛依	鈴木 祥子
○ キラル希土類ルイス酸を用いたニトロオレフィンへの oxa-Michael 付加反応の開発	石井 香苗	鈴木 祥子
○ 機能性高分子を用いた酵素安定化システムの構築	菅原 拓郎	榊 秀次郎
○ 酵素・合成高分子複合材料の創成	鈴木 功大	榊 秀次郎
○ 温度感受性吸脱着ポリマー	中川加彌子	榊 秀次郎
○ 機能性高分子を用いた酵母の有効利用	タクタ エルランガ	榊 秀次郎
○ 深海微生物のエンドグルカナーゼに関する研究	佐藤かおり	伊藤 浩之
○ 組換え制限酵素タンパク質の調製と酵素安定化システムの 構築に関する研究	佐藤 勇太, 仁部 敬太	伊藤 浩之
○ 廃油からのバイオエタノール生産システムの構築	木内 勇貴, 東海林直哉	上松 仁
○ 光フェントン反応を用いた光殺菌	小野 健登	船山 齊
○ 光殺菌に及ぼす過酸化水素添加の影響	長山 玄	船山 齊
○ 回分式循環型殺菌装置の光殺菌特性	ナンタナー プーイ	船山 齊
○ 電解次亜水による殺菌	佐藤万紀子	船山 齊
○ 原子・分子の電子軌道の描画と計算に関する基礎研究	金子 和寛	上林 一彦
○ 鉄酸化細菌の透析培養法に関する研究	土田 和美	佐藤 彰彦
○ 鉄酸化細菌の電解培養法に関する研究	渡部 蓮	佐藤 彰彦
○ ペーラ相ポリフッ化ビニリデン膜の形成	小林 晋	丸山 耕一
○ デジタル計測による中和滴定分析	大澤 未来	丸山 耕一
○ 光学スペckル計測システムの構築	虻川 太一	丸山 耕一
○ 液相還元による ENP 廃液からの Ni 回収	秋山龍之介	野中利瀬弘
○ 無機塩担持活性炭を用いた有害ガスの吸着	大久保健人	野中利瀬弘
○ 溶融飛灰の加熱工程における硫黄の放出挙動	竹内 賢	野中利瀬弘
○ 無機塩共存下におけるイモゴライトの生成挙動	高橋 大	野中利瀬弘
○ 減圧熱 CVD による TEOS からの SiO_2 薄膜の合成	木村 雪花	佐藤 恒之
○ ゼオライトの溶解過程	宇佐美 彬	佐藤 恒之
○ 酸化亜鉛微粒子調製に関する基礎研究	小林 拳士	西野 智路
○ 酸化亜鉛微粒子調製に及ぼす反応条件の影響	作左部皓輔	西野 智路
○ 色素増感太陽電池のモジュール化に関する基礎研究	須田 翔太	西野 智路
○ 酸化亜鉛電極を用いた色素増感太陽電池の調製	戸井田文太郎	西野 智路
○ 鉄(III)イオン還元細菌による銀イオンの回収	太田 千翔	野坂 肇
○ 防かび効果を有する充填材の開発	京極 幸村	野坂 肇
○ 鉛をベースとした新しいアノード材の開発	西川 翔悟	野坂 肇
○ 電極重量のその場測定装置の改良	加藤 康平	野坂 肇

秋田高専研究紀要第 49 号

(出典 秋田工業高等専門学校研究紀要 第 49 号 P.119)

資料 6-1-②-6

「卒業研究テーマ一覧（平成 24 年度環境都市工学科）」

- 120 -

《平成 24 年度卒業研究論文題目》

環境都市工学科

卒業研究テーマ	学 生	指導教員
○ 乱さない高有機質土の強度・変形特性を及ぼす圧密時間効果について	五十嵐伶奈, 安田 晃子	対馬 雅己
○ 繰返し圧密履歴を受けた乱さない高有機質土の一面せん断試験によるせん断特性	宇佐美佳歩	対馬 雅己
○ ゴミ溶融スラグを混合した粘土地盤の改良効果について	小松 陽太, 下田 伸弥	対馬 雅己
○ 八郎湖流入河川の底泥を用いた藍藻類の培養実験	鎌田 樹	増田 周平
○ 農繁期の八郎湖流入河川における亜酸化窒素の間接発生	佐藤 丈実	増田 周平
○ 八郎湖および流入河川水面における亜酸化窒素のガス化速度に関する検討	加賀屋翔太	増田 周平
○ 馬踏川底泥を用いた亜酸化窒素生成ポテンシャルの評価試験	佐藤 鷹俊	増田 周平
○ 下水処理水中の溶存態亜酸化窒素の連続測定	千種 将史	増田 周平
○ 溶存酸素濃度の変化に基づく八郎湖の基礎生産の推定について	五十嵐大樹, 伊藤 啓太	金 主鉉
○ 難分解性有機物による八郎湖の水質汚濁メカニズムについて	小林 滉河, 原田 光哉	金 主鉉
○ 中核市の景観計画における色彩の基準について	浅野 大貴	恒松 良純
○ 鶴巻地区における街路景観の現状把握と住民の意識調査	齊藤 亮馬	恒松 良純
○ 秋田市における消防出張所の提案	澤田石凌輔	恒松 良純
○ 秋田駅からなかいちに至る歩行空間の評価方法の検討	山崎 良磨	恒松 良純
○ 高流動コンクリートを打重ねた RC 部材のせん断耐荷性能の評価	小玉威大利, 長谷川 基	桜田 良治
○ プラスチック製セグメントで補強した下水管の終局耐力の評価	千葉 一輝	桜田 良治
○ 第一原理計算によるビーライト (β -Ca ₂ SiO ₄) の結晶構造の解析	船木 孝平	桜田 良治
○ 東北地方における降雨特性の特徴とその変化について	澤田石太一, 辻 聖也 小松 祐太	佐藤 悟
○ 実際の地震観測波を用いた気象庁震度階と建物被害の関係に関する解析的研究	小出 譲	寺本 尚史
○ 巨大地震発生時における建築物への地震・津波による複合的な影響について	笹刈 晃洋	寺本 尚史
○ 秋田高専環境都市工学科棟の改修前後における耐震補強効果について	高桑 汐里	寺本 尚史
○ 巨大地震後に発生する余震が建築物に与える影響	星野 翔磨	寺本 尚史
○ 秋田県内における木製ダムの変形に関する研究	工藤 優翔	堀江 保
○ LVL プレストレス木床版の長期暴露試験による緊張力変化に関する研究	小笠原理菜, 鈴木 貴真	堀江 保
○ 50 年以上経過した木橋主桁の残存強度に関する研究	八代 星人	堀江 保
○ プレストレス木床版のコスト削減に向けた検討	三浦 太一	堀江 保
○ 千秋公園の施設と空間の歴史の変遷	高野 純市	井上 誠
○ 千秋公園を拠点とした秋田駅周辺の防災機能に関する研究	嶋宮 清司	井上 誠
○ 歩行者にやさしい仲小路整備計画	三上 大輔	井上 誠
○ 秋田市中心地区における都市緑化に関する研究	横山 理	井上 誠
○ 歴史から見る秋田駅前一方通行道路の経緯と検討課題	佐藤 典弘	松尾幸二郎
○ 一方通行道路における飽和交通流量算出についての検討	後藤 新	松尾幸二郎
○ 無信号横断歩道における歩行者から見た横断機会の実態	佐藤 修生	松尾幸二郎
○ 無信号横断歩道における必要見通し距離と車群停止時の危険性	山内 洋佑	松尾幸二郎

平成 26 年 2 月

(出典 秋田工業高等専門学校研究紀要 第 49 号 P.120)

「特別研究テーマ一覧（平成 24 年度生産システム工学専攻）」

- 115 -

《平成 24 年度専攻科特別研究論文題目》

《平成 24 年度専攻科特別研究論文題目》

生産システム工学専攻

特別研究テーマ	学 生	指導教員
○ ロスレスナバを組み入れたインターリーブ式ソフトスイッチング PFC 回路	阿部 晃大	安東 至
○ ミリ波照射によるカーボンナノチューブ添加高分子の温度特性の測定	門松 英	田中 将樹
○ 等価誘電率に勾配を与えた回折光学素子によるミリ波制御の FDTD 解析	川上 主朗	田中 将樹
○ 極低温流体中に発生する膜沸騰現象における熱流動状態の解析	古仲弘太郎	野澤 正和
○ Eu カルコゲナイドのバンド構造と光吸収スペクトル	小又 拓	成田 章
○ 誘電体レンズ装荷導波管スロットアレーアンテナの整合に関する研究	小松 薫	田中 将樹
○ 煙のアニメーションにおける輪郭線の描画を目的とした曲線生成手法の検討	坂本 卓也	竹下 大樹
○ 四角形要素を用いた有限要素法による高周波空洞の周波数領域解析	佐々木信哉	坂本 文人
○ チタン薄板の円筒深絞り加工の FEM シミュレーション	佐藤 和樹	大上 哲郎
○ Mo/Pt/n 型 4H-SiC(0001) 接触界面のショットキー障壁	進藤 怜史	浅野 清光
○ 表面磁石型発電機の性能改善に関する実験的研究	鈴木優之介	高橋 身佳
○ 電波強度による位置推定機能を利用した校内ナビゲーションシステムの設計	高橋 光紀	平石 広典
○ 永久磁石型同期電動機の大容量化バランス設計法に関する研究	樋場 貴俊	高橋 身佳
○ 還元炉を想定した向流移動層内の粒子挙動と温度分布に及ぼす炉下部排出構造の影響	夏井 貴臣	一田 守政
○ 六節点アイソパラメトリック要素を用いた高周波加速空洞の高精度有限要素解析	平澤 秀悟	坂本 文人
○ 旋回流を利用した熱交換器の開発	樋渡 靖弘	野澤 正和
○ 座圧・足圧に着目したローイングマシンの評価	渡辺 勇真	宮脇 和人

秋田高専研究紀要第 49 号

(出典 秋田工業高等専門学校研究紀要 第 49 号 P.115)

資料 6-1-②-8

「特別研究テーマ一覧（平成 24 年度環境システム工学専攻）」

— 116 —

《平成 24 年度専攻科特別研究論文題目》

環境システム工学専攻

特別研究テーマ	学 生	指導教員
○ 分子動力学を用いた熱応答性高分子の基礎研究	阿部 竜	上林 一彦
○ 不連続景観の心理評価と構成要素からみた特徴と傾向の把握	伊藤 有生	恒松 良純
○ 金属塩共存下におけるイモゴライト生成挙動	大野 香澄	野中利瀬弘
○ ゼオライトの溶解特性	佐藤 貴彦	佐藤 恒之
○ ホスホリルコリン基含有高分子複合材料の合成	佐藤 佑卓	榊 秀次郎
○ 衛星画像を利用した地表面情報の評価について	高野 聖	佐藤 悟
○ 秋田市の景観計画と助成制度の位置付けの把握及び助成実施後の景観評価	高橋菜未子	恒松 良純
○ ホルムアルデヒドデヒドロゲナーゼを用いた水溶性バイオ高分子	畠山 広大	榊 秀次郎
○ 高圧水素容器ライナー用ガラス膜樹脂複合材料の研究	宮脇 舞	佐藤 恒之
○ 八郎湖とその流入河川における溶存態亜酸化窒素の通年調査	村上いくみ	増田 周平

平成 26 年 2 月

(出典 秋田工業高等専門学校研究紀要 第 49 号 P.116)

資料 6－1－②－9

「英検実施状況」

英検実績

年度	開催回	準 2 級合格者数	2 級合格者数	
平成 21 年	1	23	2	
	2	10	3	
	3	19	5	
平成 22 年	2	17	2	
	3	12	3	
平成 23 年	2	24	4	
	3	42	3	
平成 24 年	2	7	1	
	3	12	4	
平成 25 年	1	4	0	
	2	37	1	
	3	33	6	

平成 21 年度日本英語検定協会優良団体賞を受賞

※2013 年度より 1 次学外受験のため年 3 回（第 1 回、第 2 回及び第 3 回）受験可能。

学生一人につき年 1, 000 円を補助。

(出典 英語教科担当資料)

資料 6－1－②－10

「TOEIC 関係資料」

TOEIC 表彰

平成 23 年度	本科→ 大学 4 年平均 509 点以上	7 名
	専攻科→大学院 4 年平均 593 点以上	1 名
平成 24 年度	本科→ 大学 4 年平均 512 点以上	12 名
	専攻科→大学院 4 年平均 614 点以上	5 名
平成 25 年度	本科→ 大学 4 年平均 493 点以上	18 名
	専攻科→大学院 4 年平均 594 点以上	2 名

(出典 英語教科担当資料)

「外部コンペティション参加状況」

ロボコン

平成23年度

第24回アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト 東北地区大会（八戸市）
「ロボ・ボウル」

Aチーム ザキエル&ストーパー：1回戦（特別賞）

Bチーム Poler&Bowler：1回戦

平成24年度

第25回アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト 東北地区大会（いわき市）
「ベスト・ペット」

Aチーム はちろう：1回戦

Bチーム ポーラ＝☆：1回戦

平成25年度

第26回アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト 東北地区大会（一関市）
「Shall We Jump?」（シャル・ウィ・ジャンプ）

Aチーム サークス・A・サークス：ベスト4（準決勝敗退）

Bチーム ファミリー ManyCa：1回戦（特別賞）

プログラミングコンテスト（プロコン）

平成 23 年度

第 22 回プログラミングコンテスト 京都府
競技部門 「よみがえれ、世界遺産」

ヴァッサーマンV2（3名）：1回戦敗退

平成 24 年度

第 23 回プログラミングコンテスト 福岡県
競技部門 「数えなサイ -Here are Dice!-」

代数王サイコロぼくのかんがえたさいきょうのさいころ-（3名）：1回戦敗退

平成 25 年度

第 24 回プログラミングコンテスト 北海道
競技部門 「じょっぴん通信～ダイスキな人に伝えてくだサイ」
シグナルオートウエス（3名）：1回戦敗退

デザインコンペティション

平成 23 年度

全国高専デザインコンペティション 2011in 北海道 「ひらく」

構造デザイン部門

C_0_³（3名）：15位

TrapeYacht（3名）：21位

空間デザイン部門

バスで行こう（1名）：審査員特別賞

平成 24 年度

全国高専デザインコンペティション 2012in 小山 「デザインが起つ」

構造デザイン部門

ARC BRDG（3名）：20位

B_Light3（3名）：24位

平成 25 年度

全国高専デザインコンペティション 2013in 米子 「かえる」

構造デザイン部門

Gorilla（3名）：9位

英語スピーチコンテスト

平成23年度

第5回東北地区高等専門学校英語スピーチコンテスト 仙台高専広瀬キャンパス

菅原拓郎、赤澤史佳：出場

平成24年度

第6回東北地区高等専門学校英語スピーチコンテスト 秋田高専

菅原拓郎：出場

航空宇宙研究会

平成 23 年度

第 7 回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト 愛知県（ポートメッセ名古屋）

飛行競技 3 位(機体名：Mayfly9)

飛行競技 5 位(機体名：Mayfly8)

参加チーム名：秋田工業高等専門学校 9 名

平成 24 年度

第 8 回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト 愛知県（ポートメッセ名古屋）

飛行競技 2 位(機体名：M-Revolution)

飛行競技 4 位(機体名：Golden eagle-I)

飛行競技 5 位(機体名：Mayfly X)

参加チーム名：秋田工業高等専門学校 12 名

平成 25 年度

第 9 回全日本学生室内飛行ロボットコンテスト 東京都（羽田空港 T101 格納庫）

飛行競技自動制御部門 優勝(機体名：PEGASUS)

飛行競技自動制御部門 2 位(機体名：FLANGER)

飛行競技自動制御部門 4 位(機体名：Golden Eagle-II)

特別賞ベストパイロット賞（機体名：Golden Eagle-II）

参加チーム名：秋田工業高等専門学校 15 名

エコレース部

平成 25 年度

2013 ワールドエコノムーブ 大潟村ソーラースポーツライン

創 (19 名)：ジュニアクラス 15 位

平成 24 年度

2012 ワールドエコノムーブ 大潟村ソーラースポーツライン

創 (15 名)：オープンクラス 29 位

平成 23 年度

2011 ワールドエコノムーブ 大潟村ソーラースポーツライン

百穂 (14 名)：ジュニアクラス 15 位

2011 ワールドグリーンチャレンジ ソーラーバイシクルレース 大潟村ソーラースポーツライン

百穂 (17 名)：カテゴリーS オープンクラス優勝

その他参加コンペティション

平成 23 年度

秋田の住宅コンクール 秋田市

コンテナハウス (1 名)：優秀賞（魁新聞社賞）

平成 25 年度

第 17 回 JIA 東北建築学生賞 仙台市

創造の学舎 (1 名)：特別賞

(出典 担当教員資料から作成)

資料 6 - 1 - ③ - 1

平成26年3月卒業・修了予定者の進路状況

秋田工業高等専門学校

(平成26年3月31日現在)

[illegible][illegible]

(出典 教員会議資料)

資料 6－1－③－2

平成25年3月卒業・修了者予定者の進路状況

秋田工業高等専門学校

(平成25年3月31日現在)

本 科		★求人倍率		機械 13.8 倍		電気 17.1 倍		物質 11.7 倍		情報 8.8 倍		【平均合計】 12.6 倍		(平成28年3月31日現在)																											
学 科 名	卒業生数			求人全数数			求人数			就職希望者数			就 職 内 定 者 数 内 訳									進学 希望者数	進 学 希 望 数 内 訳								その他										
	男	女	計	県外 全数	県内 全数	合計	県外 全数	県内 全数	合計	男	女	計	県外内定者数		県内内定者数		未定着数			県外 割合 (%)			県内 割合 (%)		全定着 割合 (%)		大 学		専 攻 科				専門学校等		未定着						
													男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	男	女																
													男	女	計	男	女	計	男	女	計		男	女	計	男	女	男	女	男			女	男	女	男	女	男	女	男	女
機械工学科	43	1	44	418	18	434	418	18	434	32	0	32	31	0	31	1	0	1	0	0	0	98.9	3.1	0.0	11	1	12	3	1	4	0	0	0	1	0	1	0	0	0		
電気情報工学科	37	3	40	444	17	461	444	17	461	24	3	27	21	1	22	1	2	3	2	0	2	81.5	11.1	7.4	13	0	13	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
物質工学科	28	10	38	258	11	269	258	11	269	16	7	23	16	5	21	0	2	2	0	0	0	81.3	8.7	0.0	12	2	14	6	1	7	5	1	6	1	0	1	0	0	0	1	1
環境都市工学科	37	5	42	259	17	276	259	17	276	28	4	32	20	3	23	8	1	9	0	0	0	71.9	28.1	0.0	9	0	9	5	0	5	4	0	4	0	0	0	0	0	1	1	
合 計	145	19	164	1377	63	1440	1377	63	1440	100	14	114	88	9	97	10	5	15	2	0	2	85.1	13.2	1.8	45	3	48	21	2	23	21	1	22	2	0	2	1	0	2	2	

専攻科	★求人倍率		生産システム 22.0 倍						環境システム 44.4 倍						【専攻科合計】 28.2 倍																																																																								
	修了者数						求人全数数			求人数			就職希望者数			就 職 内 定 者 数 内 訳									進学 希望者数			進 学 希 望 数 内 訳									その他																																																		
	専 攻 名						県外 全数			県内 全数			合計			県外 全数			県内 全数			合計			男			女			計			男			女			計			男			女			計																																						
男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計																																											
生産システム 工学専攻																																										17	0	17	276	11	286	276	11	286	13	0	13	10	0	10	3	0	3	0	0	0	78.9	23.1	0.0	4	0	4	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
環境システム 工学専攻																																										5	5	10	212	10	222	212	10	222	2	3	5	2	2	4	0	1	1	0	0	0	80.0	20.0	0.0	3	2	5	3	2	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計																																										22	5	27	487	21	508	487	21	508	15	3	18	12	2	14	3	1	4	0	0	0	77.8	22.2	0.0	7	2	9	7	2	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(出典 教員会議資料)

資料 6－1－③－3

平成24年3月卒業・修了者の進路状況

秋田工業高等専門学校

(平成24年3月31日現在)

本 科		★求人倍率		機械 10.8 倍		電気 14.7 倍		物質 6.3 倍		建築 10.0 倍		※割合合計 11.1 倍		(平成24年3月31日現在)																												
学 科 名	卒業生数			求人全数数			求人数			就職希望者数			就 職 内 定 者 数 内 訳									進学 希望者数	進 学 者 数 内 訳								その他											
	男	女	計	県外 全数	県内 全数	合計	県外 全数	県内 全数	合計	男	女	計	県外内定者数			県内内定者数			未定着数				県外 割合 (%)	県内 割合 (%)	未定着 割合 (%)	大 学		専 攻 科		専門学校等			未定着									
													男	女	計	男	女	計	男	女	計					男	女	男	女	男			女	男	女	男	女	男	女			
機械工学科	43	2	45	338	9	347	338	9	347	32	0	32	27	0	27	4	0	4	1	0	1	84.4	12.5	3.1	11	2	13	4	1	5	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0		
電気情報工学科	34	3	37	344	8	352	344	8	352	21	3	24	19	2	21	2	1	3	0	0	0	87.5	12.5	0.0	13	0	13	3	0	3	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	
物質工学科	34	7	41	245	6	251	245	6	251	20	7	27	18	6	24	2	1	3	0	0	0	88.9	11.1	0.0	14	0	14	11	0	11	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0
環境都市工学科	31	4	35	219	10	229	219	10	229	21	2	23	16	2	18	5	0	5	0	0	0	78.3	21.7	0.0	10	2	12	5	0	5	2	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	142	16	158	1140	33	1173	1140	33	1173	84	12	96	80	10	90	9	2	15	1	0	1	84.9	14.2	0.9	48	4	52	23	1	24	25	3	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0

専攻科	★求人倍率												生産システム 23.0 倍						環境システム 17.3 倍						(専攻科合計) 20.0 倍																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
専 攻 名	修了者数			求人全数数			求人数			就職希望者数			就 職 内 定 者 数 内 訳												進学 希望者数	進 学 者 数 内 訳												その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
													県外内定者数				県内内定者数				未定着数					県外割合 (%)		県内割合 (%)		大学類			専門学校等			その他					未定着																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	男	女	計	県外 全数	県内 全数	合計	県外 全数	県内 全数	合計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男

(出典 教員会議資料)

資料 6-1-③-4

「平成 26 年 3 月卒業（修了）者の就職先及び進学先一覧」

平成26年3月卒業(修了)予定者の就職先及び進学先一覧 (平成26年2月28日現在)

学科(専攻)名	本 科				専攻科	合 計
就職内定先及び進学先	機械	電気情報	物質	環境都市	生産環境 システム	計
鉱 業						
国際石油開発帝石(株)	1					1
小 計	1					1
(昨年度末)						0

建設業							
羽後設備(株)		1					1
(株) ガイアート T・K			1				1
建設建設工業(株)		1					1
(株) 地池組		1					1
コスモシステム(株)	1						1
三機工業(株)			1				1
J X エンジニアリング(株)	1		1				2
(株) J P ハイテック					1		1
(株) 森林テクニクス					1		1
(株) 管与組			1				1
(株) 総合技術コンサルタント			1				1
ダイダン(株)	1						1
高砂熱学工業(株)		1					1
(株) T T K		1					1
東亜建設工業(株)			1				1
日特建設(株)			1				1
(株) ネクスコ・メンテナンス東北			1				1
パシコン技術管理(株)			1				1
(株) 日立ビルシステム		1					1
三井物産エンジニアリング(株)				1		1	2
三菱マテリアルテクノ(株)				1			1
山加電業(株)			1				1
ユナイテッド計画(株)		1					1
ライト工業(株)			1				1
若菜建設(株)			1				1
小 計	2	4	3	14	1	3	27
(昨年度末)	5	5	1	23	2		36

食料品製造業				
キリン協和フーズ（株）	1			1
サントリープロダクツ（株）			1	1
昭和産業（株）		1		1
東洋水産（株）	1		1	2
（株）ヤクルト		1		1
山崎製パン（株）	1			1
雪印メグミルク（株）	1	1	1	3
小 計	3	1	4	10
（昨年度末）	3	1		4

繊維工業							
日本バイリーン(株)						1	1
小 計						1	1
(昨年度末)			2				2

化学工業						
川崎化成工業(株)	1					1
昭和電工(株)	1					1
星光PMC(株)	1					1
第一三共プロファーマ(株)	1					1
大陽日酸(株)				1		1
タマボリ(株)	1					1
D I C グラフィック(株)	1					1
(株)ツムラ	1					1
日清紡ケミカル(株)	1					1
日東電工(株)	1					1
日宝化学(株)	1					1
丸善石油化学(株)	2					2
Meiji Seika ファルマ(株)	1					1
小計	1	12		1		14
(昨年度末)	1	12		1		14

石油・石炭製品製造						
出光興産（株）			2			2
権東石油工業合同会社	1	1				2
J X 日鉱日石エネルギー（株）	1	1				2
東亜石油（株）		1				1
東燃ゼネラル石油（株）	1	1				2
富士石油（株）		1				1
小 計	2	1	5	2		10
（昨年度末）	1	3	2	1		8

学科(専攻)名	本 科			専攻科	合 計
就職内定先及び進学先	機械	電気	情報	環境 生計 都市	計
金属製品製造					
大和製罐(株)	1				1
東洋製罐(株)	1				1
日本新金属(株)			1		1
Y K K (株)	1				1
小 計	1	2		1	4
(昨年度末)				0	0

一般機械器具製造					
オークマ(株)		1			1
(株)小松製作所		1			1
ダイキン工業(株)	1		1		2
(株)橋本チエイン	1				1
東芝エレベータ(株)			1		1
日本オーチス・エレベータ(株)		1	1		2
フジテック(株)	1				1
(株)前川製作所	1				1
三浦工業(株)	1				1
小計	5	3	1	2	11
(昨年度末)	5	2	1		9

電気機器製造						
スタンレー電気(株)	1					1
(株)ディー・エス・ジー	1					1
東芝ディーエムエス(株)	1					1
東芝メカニカルシステムズ(株)	1					1
富士電機(株)	1			1		2
(株)日立アドバンストデジタル				1		1
日立国際電気(株)	1					1
(株)日立ワソリューションズ	1					1
富士ゼロックス東京(株)	1					1
小 計	3	5		2		10
(昨年度末)	2	1	1			4

輸送用機械器具製造					
いすゞエンジニアリング(株)				1	1
シーケーエンジニアリング(株)				1	1
富士重工(株)		1			1
小 計		1		2	3
(昨年度末)	2			1	3

精密機器製造						
東電化工業（株）		1				1
アダマンド工業（株）		1				1
オリンパスモノバイオマテリアル(株)		1				1
(株) ニコン	1					1
(株) 半導体エネルギー研究所		1				1
小 計	1	4				5
(昨年度末)				2		2

その他製造業						
秋田ブライウッド(株)		1				1
J F モスチール(株)			1			1
新日鐵住金(株)	2					2
(株)タマディック	1					1
(株)トノックス	1					1
(株)日本デキシー	1					1
扶桑精工(株)			1			1
三菱重工機械化学エンジニアリング(株)	1					1
小 計	6	1		2		9
(昨年度末)	6	1	1	1		10

運 輸 業						
東日本旅客鉄道(株)	2	1				3
小 計	2	1				3
(昨年度末)	1	1		1	2	6



学科(専攻)名	本 科		専攻科	合 計
就職内定先及び進学先	機械	電気	情報	生計 環境 計
電気・ガス・情報通信業				
東北電力(株)	1	1	1	3
(株)アルファシステムズ		1		1
NECフィールディング(株)			1	1
NHK	1			1
(株)エヌ・ティ・ティ・エムイー	2	1		3
(株)神電カススタマドテック	1			1
(株)ソルクシーズ	1			1
テコム(株)	2			2
東京水道サービス(株)			1	1
東社シーテック(株)			1	1
東北インテリジェント価値(株)	1			1
(株)日立システムズ			1	1
富士ネットワークソリューションズ(株)			1	1
小 計	1	10	4	3
(昨年度末)	6	8	3	4

サービス業							
秋田基準理具(株)	1						1
(株)NTTファシリティー	1						1
ユニカミ/ルカビビジネスソリューションズ(株)	1						1
(株)フォーラムエンジニアリング	1						1
小計	1	3					4
(昨年度末)	3	1	2		1		7

教育・学習支援業						
秋田キャンパス21					1	1
小 計					1	1
(昨年度末)						0

医療・福祉							
小 計							0
(昨年度末)		1					1

不動産業									
三光不動産(株)								1	1
小 計								1	1
(昨年度末)									0

法人・官公庁							
秋田県庁			1				1
(社)秋田県林業コンサルタント			1		1		2
横手市			1				1
小 計			3		1		4
(昨年度末)			2	1	1		4

専攻科進学

秋田高専専攻科	6	4	5	5			20
小 計	6	4	5	5			20
(昨年度末)	6	6	6	4			22

大学進学							
長岡技術科学大学	4	2	4	1			11
豊橋技術科学大学	1	3	1	2			7
秋田大学	1			1			2
新潟大学		2					2
弘前大学		1					1
群馬大学				1			1
千葉大学			1				1
札幌市立大学				1			1
小計	6	8	7	5			26
(昨年度末)	4	7	7	5			23

資料 6 - 1 - ③ - 5

「平成 25 年 3 月卒業（修了）者の就職先及び進学先一覧」

平成25年3月卒業（修了）予定者の就職先及び進学先一覧（平成25年3月5日現在）

学科(専攻)名							本 科		専攻科		学科(専攻)名		本 科		専攻科																	
就職内定先及び進学先							機械	電気	物質	生産	環境	就職内定先及び進学先							機械	電気	物質	生産	環境									
建設業							一般機械器具製造										サービス業															
三菱マテリアルテクノ (株)	1					1	(株) 牧野フライス製作所	1				1	ダイキンファシリティーズ (株)	1				1				1										
千代田化工建設 (株)	1					1	(株) IHI回転機械	1				1	(株) アクティオ	1				1				1										
JXエンジニアリング	2		2			4	日進工具 (株)	1				1	(株) フォーラムエンジニアリング	1				1				1										
(株) タクマ	1					1	(株) 前川製作所	1				1	オムロンファクトエンジニアリング(株)		1			1				1										
コスモシステム (株)		2				2	東芝エレベータ (株)	1				1	(株) ザ・フォーウルビ			1		1				1										
三菱電機ビルテクノ/サービス (株)		2				2	ダイキン工業 (株)		1	1		2	東部液化石油 (株)			1		1				1										
日本空港テクノ (株)	1					1	日本オーチス・エレベータ (株)	1				1	秋田基車屋 (株)				1	1				1										
ダイタン (株)		1	1			2	(株) 朝日工業社				1	1	小 計		3	1	2		1	7												
(株) 造形設計事務所			1			1	小 計	5	2	1	1	9	(昨年度末)		2	3	1	1														
(株) 総合技術コンサルタント			1			1	(昨年度末)	3	3	1	2	1	10	卸売業・小売業																		
(株) エムテック			1			1	電気機器製造										小 計															0
(株) 菅与組			1			1	(株) 友伸エンジニアリング	1				1	(昨年度末)				1															
東日本コンクリート (株)		1				1	東芝メテカシステムズ (株)	1				1	医療・福祉																			
宮地エンジニアリング (株)		1				1	京セラ (株)		1			1	医療法人久幸会		1							1										
大森建設 (株)		2				2	(株) 仙台ニコン			1		1	小 計		1							1										
山崎建設 (株)		1				1	小 計	2	1	1	4	(昨年度末)										0										
横河工事 (株)		1				1	(昨年度末)	1		2	1	4	不動産業																			
東日本高速道路 (株)		2				2	輸送用機械器具製造										小 計															0
(株) ネクスコムメンテナンス東北		1				1	日本車輪製造 (株)	1				1	(昨年度末)																			
りんかい日産建設 (株)		1				1	本田技研工業 (株)	1				1	法人・官公庁																			
三井住建道路 (株)		1				1	いすゞエンジニアリング (株)				1	1	秋田県庁				1				1											
(株) 沢木組		1				1	小 計	2		1	3	高エネルギー加速器研究機構					1	1			1											
成和建設 (株)		1				1	(昨年度末)	3			3	秋田市役所					1	1	2													
(株) 伊藤・羽州建設		1				1	精密機器製造										小 計															2
山加電業 (株)		1				1	JUKI 電子工業 (株)				2	2	(昨年度末)				2	1	4													
成田建設 (株)		1				1	小 計				2	2	専攻科進学																			
富士電機 (株)					2	2	(昨年度末)	3			3	3	秋田高専専攻科	6	6	6	4		22													
小 計	5	5	1	23	2	36	その他製造業										小 計										6	6	6	4	22	
(昨年度末)	7	12	2	21			ニプロ (株)	1				1	(昨年度末)		8	10	3	7		28												
食料品製造業							食品製造業										大学進学															
東洋水産 (株)	2					2	大和製罐 (株)	1				1	豊橋技術科学大学	1	4	1	1		7													
山崎製パン (株)	1					1	JFE スチール (株)	1				1	長岡技術科学大学		2	2	2		6													
(株) ヤクルト			1			1	秋田製罐 (株)	1				1	筑波大学	1	1				2													
小 計	3	1				4	技嘉精工 (株)	1				1	群馬大学	1	1				2													
(昨年度末)	3	3	1			7	(株) 橋本チエイン	1				1	湘南工科大学	1					1													
繊維工業							繊維工業										金沢大学															1
鈴倉インダストリー (株)		1				1	秋田液糖工業 (株)	1				1	東京工業大学		1				1													
日本バイリーン (株)		1				1	DOWAテクノリサーチ (株)		1			1	東海大学			1			1													
小 計	2					2	三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)			1		1	千葉大学				1		1													
(昨年度末)	1					1	日本新金属 (株)			1		1	秋田大学					1	1													
化学工業							化学工業										小 計										4	7	7	5	23	
三洋化成工業 (株)	1	1				2	小 計	6	1	1	1	1	10	(昨年度末)		5	3	11	5			24										
JSR (株)		1				1	(昨年度末)	5	1	3	1	3	16	大学院進学																		
星光PMC (株)		1				1	運輸業										東北大学大学院															2
クラレ/リタケデンタル (株)	1					1	東日本旅客鉄道 (株)	1				2	3	長岡技術科学大学大学院					1			1										
第一三共プロファーマ (株)	1					1	北海道旅客鉄道 (株)		1			1	1	電気通信大学大学院					1			1										
宇部興産 (株)	1					1	東海旅客鉄道 (株)				1	1	新潟大学大学院						1			1										
(株) 吉野工業所	1					1	小 計	1	1	1	2	5	秋田大学大学院						1			1										
日本セオン (株)	1					1	(昨年度末)	1		2	3	3	北陸先端科学技術大学院大学大学院						1			1										
住友化学 (株)	1					1	電気・ガス・情報通信業										奈良先端科学技術大学院大学大学院															1
昭和電工 (株)	1					1	東北電力 (株)	1	1			2	小 計						4	4	8											
(株) クラレ	1					1	(株) エヌ・ティ・ティ エムイー	2	2	3	2	9	(昨年度末)						4			4										
日本乳化剤 (株)	1					1	大陽日酸 (株)	1				1	専門学校・各種学校進学等																			
DIC (株)					1	1	(株) ジェイベック	1				1	東北文化学園専門学校	1								1										
小 計	1	12			1	14	(株) AXSEED	1				1	秋田経理情報専門学校		1							1										
(昨年度末)	2	3	13	1		6	(株) Y2S	1				1	小 計		1	1						2										
石油・石炭製品製造							石油・石炭製品製造										(昨年度末)															0
JX日鉱日石エネルギー (株)	1					1	(株) アルメックス	1	1			2	進 路	学 科	機械	電気	物質	生産	環境	計												
東燃ゼネラル石油 (株)		3	1			4	(有) B.A.TECH	1				1	就職 A	32	25	23	32	13	5	130												
極東石油工業 (株)		1				1	(株) 日立システムズ	1				1	進学 B	11	13	14	9	4	4	55												
出光興産 (株)			1			1	富士通 (株)			1		1	未定者 C	1	2	1	1	0	1	6												
ニチレキ (株)					1	1	(株) TTK			1		1	合 計 (A+B+C)	44	40	38	42	17	10	191												
小 計	1	3	2	1		8	小 計	6	8	3	4	21	卒業・修了予定者数	44	40	38	42	17	10	191												
(昨年度末)	2	1	6			9	(昨年度末)	3	8	3	3	1	18																			

資料 6-1-③-6

「平成 24 年 3 月卒業（修了）者の就職先及び進学先一覧」

平成24年3月卒業（修了）者の就職先及び進学先一覧（平成24年3月5日現在）

学科（専攻）名	本 科	専攻科	合 計
就職内定先及び進学先	機械 電気 情報 環境 都市 25%	25%	25%

建設業

日曜エンジニアリング（株）	1	1	2	4
（株）沢木組		2		2
大森建設（株）		1		1
日特建設（株）		1		1
高山建設工業（株）	1			1
スガテック（株）	1			1
（株）ネクスコ・エンジニアリング東北		1		1
（株）ネクスコ・メンテナンス東北		1		1
前田道路（株）		2		2
（株）NIPPO	1			1
ライト工業（株）		1		1
（株）ガイアート・T・K		1		1
鶴岡興業（株）	1			1
山加電業（株）		1		1
小 計	5	12	2	19
（昨年度末）	2	1	15	2

食料品製造業

日本たばこ産業（株）	1			1
雪印メグミルク（株）	1	1	1	3
山崎製パン（株）	1			1
サントリーホールディングス（株）	1			1
（株）明治		1		1
小 計	3	3	1	7
（昨年度末）	2	4	1	8

繊維工業

日本バイリーン（株）		1		1
小 計		1		1
（昨年度末）		2		2

化学工業

花王（株）	1			1
東レ（株）		1		1
D I C（株）			1	1
旭化成（株）	1	1		2
協和発酵ケミカル（株）		1		1
塩野義製薬（株）			1	1
シオノギ分析センター（株）			1	1
大日精化工業（株）	1	1		2
（株）日本触媒		1		1
住友化学（株）		2		2
久光製薬（株）	1			1
中外製薬（株）		1		1
杏林製薬（株）		1		1
（株）日本色材工業研究所		1		1
昭和電工（株）		1	1	2
千代田化工建設（株）	1			1
（株）クラレ		1		1
クラレメディカル（株）		1	1	2
三洋化成工業（株）			1	1
サカタインクス（株）		1		1
日本乳化剤（株）			1	1
小 計	3	3	13	26
（昨年度末）	2	14		20

石油・石炭製品製造

東燃ゼネラル石油（株）	1	2		3
出光興産（株）		1		1
極東石油工業（株）	1	1		2
J X 日鉱日石エネルギー（株）		1		1
国際石油開発帝石（株）	1			1
丸善石油化学（株）		1		1
小 計	2	1	6	9
（昨年度末）	2	3	1	8

学科（専攻）名	本 科	専攻科	合 計
就職内定先及び進学先	機械 電気 情報 環境 都市 25%	25%	25%

一般機械器具製造

東芝エレベータ（株）		1		1
（株）東芝	2			2
ユニカミル/タビタスソリューションズ（株）	1			1
（株）I H I 回転機械	1			1
ダイキン工業（株）		1		1
日本自動車（株）	1			1
日本オーチス・エレベータ（株）	1			1
フジテック（株）		1	1	2
小 計	3	3	2	10
（昨年度末）	3	2	2	7

電気機器製造

ソニー・マルチメディア・ソリューションズ（株）	1			1
富士電機（株）			1	1
日立エンジニアリングアンドサービス（株）			1	1
T D K（株）			1	1
小 計	1		2	4
（昨年度末）	3	2	2	7

輸送用機械器具製造

いすゞエンジニアリング（株）	1			1
曙ブレーキ工業（株）	1			1
本田技研工業（株）	1			1
小 計	3			3
（昨年度末）	1	1		2

精密機器製造

J U K I 電子工業（株）			1	1
小 計			1	1
（昨年度末）	1	1	2	4

その他製造業

（株）ツムラ		2		2
J X 日鉱日石金属（株）		1		1
ナカヨ通信機（株）			1	1
田中貴金属工業（株）			1	2
アルプス電気（株）			1	1
富士ダイス（株）			1	1
（株）太陽村カントリーエレベーター公社	1			1
サントリプロダクツ（株）			1	1
秋田プライウッド（株）		1		1
扶桑精工（株）	1			1
新日本製薬（株）	1			1
（株）リガク	1			1
（株）橋本チエイン	1			1
小 計	4	1	3	15
（昨年度末）	11	3	4	18

運輸業

東日本旅客鉄道（株）秋田支社		1		1
東日本旅客鉄道（株）東北工事事務所		1		1
郵便局（株）（非常勤）	1			1
小 計	1		2	3
（昨年度末）		2	1	3

電気・ガス・情報通信業

大陽日酸（株）			1	1
富士通（株）	1		1	2
（株）ソルクシーズ	1			1
イクス（株）	1			1
東北電力（株）	1	2	1	4
中部電力（株）	1			1
（株）エヌ・ティ・ティ エムイー	1	2	2	7
（株）TTK		1		1
小 計	3	8	3	18
（昨年度末）	5	7	1	2

学科（専攻）名	本 科	専攻科	合 計
就職内定先及び進学先	機械 電気 情報 環境 都市 25%	25%	25%

サービス業

DOWA ホールディングス（株）	1			1
秋田基準理員（株）		1		1
東京水道サービス（株）	1		1	2
（株）ヒロエンジニアリング	1			1
（株）フォーラムエンジニアリング	1			1
（株）タクマ	1			1
（株）アクティオ	1			1
小 計	4	3	1	8
（昨年度末）	4	2	1	9

法人・官公庁

秋田県庁			1	1
小 計			1	1
（昨年度末）			2	2

専攻科進学

秋田高専専攻科	8	10	3	28
小 計	8	10	3	28
（昨年度末）	4	12	7	29

大学進学

秋田大学	1	1	1	3
長岡技術科学大学		1	6	9
豊橋技術科学大学	3	1	3	7
千葉大学	1	1		2
山形大学		1		1
金沢大学		1		1
秋田県立大学		1		1
小 計	5	3	11	24
（昨年度末）	8	5	8	26

大学院進学

東北大学大学院			1	1
長岡技術科学大学大学院			1	1
電気通信大学大学院			1	1
金沢大学大学院			1	1
小 計			4	4
（昨年度末）			1	1

専門学校・各種学校進学等

小 計			0	
（昨年度末）			2	1

進 路	学 科	機械	電気	情報	環境	都市	25% <th>25%<th>計</th></th>	25% <th>計</th>	計
就 職		31	23	25	23	11	12	125	
進 学		13	13	14	12	4	0	56	

5

(出典 学校だより Vol.79 P.5)

資料 6－1－④－1

「平成 25 年度本科 5 年による達成度評価」

学習の達成度に関するアンケート（5 年生） 回答数 151

■ 全く分からない ■ ほとんど分からない ■ ある程度、分かる ■ 大体、分かる ■ よく分かる

Q1. 基本的な成果 (A) 「人間としての素養」の達成度は、どの程度と考えていますか？



Q2. 基本的な成果 (B) 「基礎学力の充実」の達成度は、どの程度と考えていますか？



Q3. 基本的な成果 (C) 「コミュニケーション能力」の達成度は、どの程度と考えていますか？



Q4. 基本的な成果 (D) 「工学基礎知識の習得」の達成度は、どの程度と考えていますか？



Q5. 基本的な成果 (E) 「実践的な能力」の達成度は、どの程度と考えていますか？



Q6. 基本的な成果 (F) 「専門的な知識の充実」の達成度は、どの程度と考えていますか？



Q7. 基本的な成果「学科ごとの成果」の達成度は、どの程度と考えていますか？



(出典 学習の達成度に関するアンケート (準学士課程))

資料 6－1－④－2

「平成 25 年度専攻科 1 年による達成度評価」

学習の達成度に関するアンケート（専攻科） 回答数 26

■全く分からない ■ほとんど分からない ■ある程度、分かる ■大体、分かる ■よく分かる

Q1. 成果（1）「課題解決能力」の達成度は、どの程度と考えていますか？



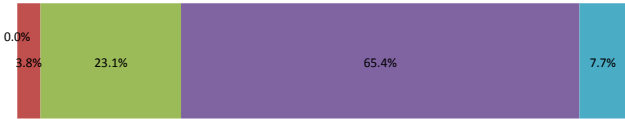
Q2. 成果（2）「プレゼンテーション能力」の達成度は、どの程度と考えていますか？



Q3. 成果（3）「複合領域への対応」の達成度は、どの程度と考えていますか？



Q4. 成果「専攻の成果」の達成度は、どの程度と考えていますか？



（出典 学習の達成度に関するアンケート（専攻課課程））

資料 6－1－④－3

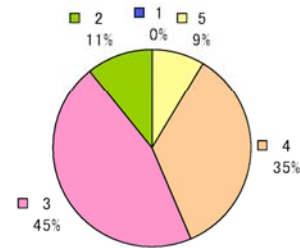
「平成 23 年度本科卒業生による達成度評価」

2012 年度集計結果

平成 23 年度 卒業生

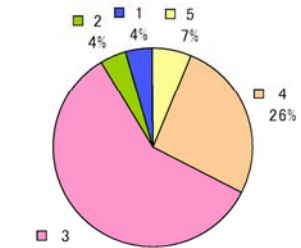
設問 1 (回答数 46)

基本的な成果(A)「人間としての素養」の達成度を自己評価してください



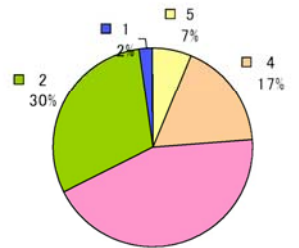
設問 2 (回答数 46)

基本的な成果(B)「基礎学力の充実」の達成度を自己評価してください



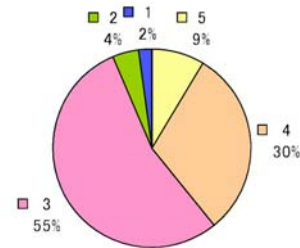
設問 3 (回答数 46)

基本的な成果(C)「コミュニケーション能力」の達成度を自己評価してください



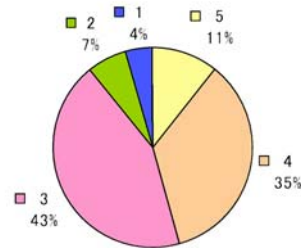
設問 4 (回答数 46)

基本的な成果(D)「工学基礎の習得」の達成度を自己評価してください



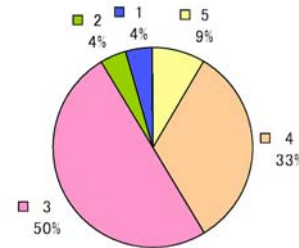
設問 5 (回答数 46)

基本的な成果(E)「実践的な能力」の達成度を自己評価してください



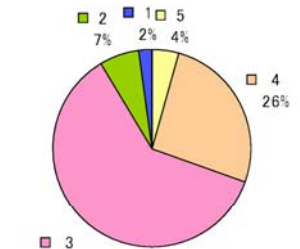
設問 6 (回答数 46)

基本的な成果(F)「専門的な知識の充実」の達成度を自己評価してください



設問 7 (回答数 46)

基本的な成果「学科の成果」の達成度を自己評価してください



回答選択肢 評価内容 【高】 5:とても良い ⇒ 4:良い ⇒ 3:普通 ⇒ 2:やや劣る ⇒ 1:とても劣る 【低】

(出典 平成 23 年度卒業生・修了生に対するアンケート)

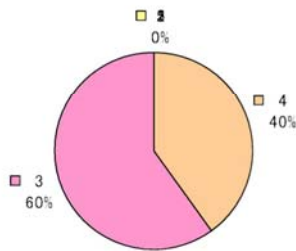
資料 6－1－④－4

「平成 23 年度専攻科修了生による達成度評価」

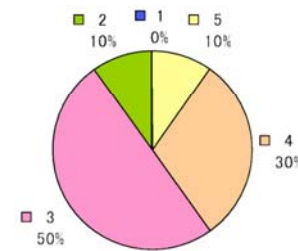
2012 年度集計結果

平成 23 年度 修了生

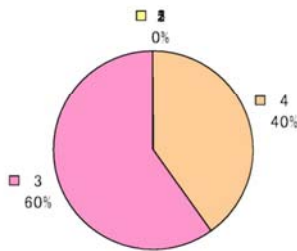
設問 1 (回答数 10)
(修了生)成果(1)「課題解決能力」の達成度を自己評価してください



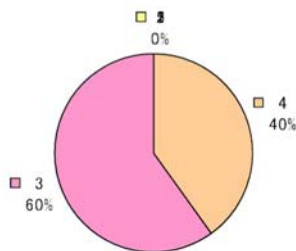
設問 2 (回答数 10)
(修了生)成果(2)「プレゼンテーション能力」の達成度を自己評価してください



設問 3 (回答数 10)
(修了生)成果(3)「複合領域への対応」の達成度を自己評価してください



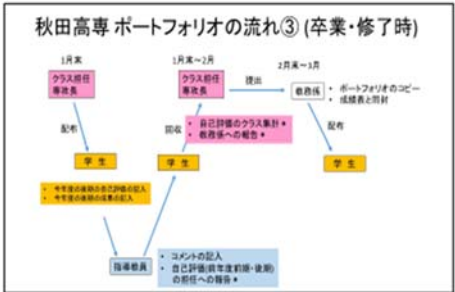
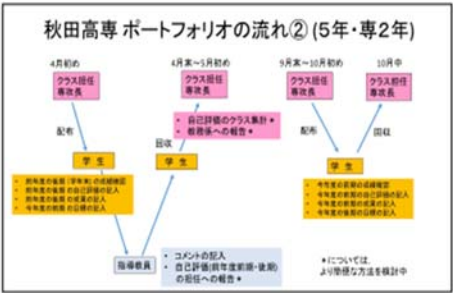
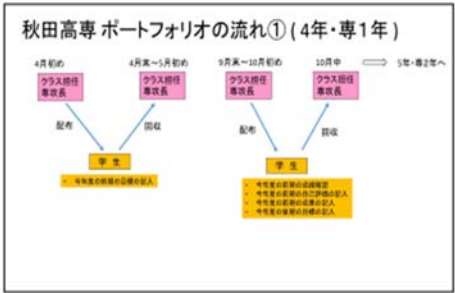
設問 4 (回答数 10)
(修了生)成果「専攻ごとの成果」の達成度を自己評価してください



回答選択肢 評価内容 【高】 5:とても良い ⇒ 4:良い ⇒ 3:普通 ⇒ 2:やや劣る ⇒ 1:とても劣る 【低】

(出典 平成 23 年度卒業生・修了生に対するアンケート)

「平成 25 年度 学習到達度記録簿 秋田高専ポートフォリオの流れ」



(出典 学習到達度記録簿 秋田高専ポートフォリオの流れ)

資料 6－1－④－6

「平成 25 年度 学習到達度記録簿」

秋田工業高等専門学校
機械工学科 (M)
学習達成度記録簿



学籍番号：_____

氏 名：_____

	前 期	後 期
4 学年 指導教員		
5 学年 指導教員		

*4 学年では「基礎研究」、5 学年では「卒業研究」の指導教員を記入。

学習の記録

成績評価：学業成績（前期末成績、学年末成績）に基づいて「優」「良」「可」「所」を判定（前期末成績は上段、学年末は下段）
自己評価：各々の「達成しようとしている基本的な成果」（A）～（F）に対して、その半年間での学業成績と科目への取り組み状況から総合的に判断して 1～5 の 5 段階で評価。「5」成績もよく、取り組みもとても良かった。「4」成績では結果は出なかったが、取り組みが十分良かった。「3」成績も取り組みも普通だった。「2」成績は何とか合格点を取れたが、取り組みは十分でなかった。「1」成績も取り組みも十分でなかった。

達成しようとしている 基本的な成果	履修 学年	単 位 数	履修科目 (太字は必修)	成績評価				自己評価				
				優 可 80 以上 60～64	良 可 65～79 50 未満	可 可 70 未満	所 可 70 未満	4 年 前期	4 年 後期	5 年 前期	5 年 後期	5 年 後期
(A) 自らの意思を的確に表現し行動できる能力、知識を整理し総合化できる能力、技術者倫理等、人間としての素養を年齢の発達段階に応じて修得する。	4	2	日本語表現	優	良	可	所					
	4	1	科学技術社会史	優	良	可	所	5	5	5	5	
	4	1	社会と文化	優	良	可	所	3	3	3	3	
	4	1	スポーツ教育Ⅰ	優	良	可	所	2	2	2	2	
	5	1	技術者倫理	優	良	可	所	1	1	1	1	
(B) 工学基礎としての自然科学系科目を深く理解する。	4	2	応用解析Ⅰ	優	良	可	所	5	5	5	5	
	4	2	応用解析Ⅱ	優	良	可	所	4	4	4	4	
	4	1	応用化学	優	良	可	所	3	3	3	3	
	4	2	応用物理ⅡB	優	良	可	所	2	2	2	2	
	5	1	応用物理学Ⅱ	優	良	可	所	1	1	1	1	
(C) 世界の多様な国・地域の歴史・伝統・文化を理解する能力、互いの意思の疎通ができる実践的な英語能力を修得する。	4	2	総合英語Ⅰ	優	良	可	所	5	5	5	5	
	4	2	ドイツ語	優	良	可	所	4	4	4	4	
	5	2	総合英語Ⅱ	優	良	可	所	3	3	3	3	
	5	2	総合英語Ⅲ	優	良	可	所	2	2	2	2	
	5	1	上級英語	優	良	可	所	1	1	1	1	
(D) 問題・課題解決のための方法・手段を模索し、実行できる能力を身につける。	4	2	基礎研究	優	良	可	所	5	5	5	5	
	4	2	卒業研究	優	良	可	所	4	4	4	4	
	5	9	卒業研究	優	良	可	所	3	3	3	3	

目標と成果（自己 PR の材料となる半期ごとの記録）

科家の就職や進学に備えて、またはその夢を叶えるように、学習及びその他（クラス活動・クラブ活動・学生会活動・資格取得・ボランティア活動など）での自己 PR の材料となるような目標を立て、成果を作ろう。

半期 での 目標	4 年 前期		4 年 後期	
	(学習)	(その他)	(学習)	(その他)
半期 での 成果	(学習)	(その他)	(学習)	(その他)
	(学習)	(その他)	(学習)	(その他)
指導 教員 より				

半期 での 目標	5 年 前期		5 年 後期	
	(学習)	(その他)	(学習)	(その他)
半期 での 成果	(学習)	(その他)	(学習)	(その他)
	(学習)	(その他)	(学習)	(その他)
指導 教員 より				

達成しようとしている 基本的な成果	履修 学年	単 位 数	履修科目 (太字は必修)	成績評価				自己評価				
				優 可 80 以上 60～64	良 可 65～79 50 未満	可 可 70 未満	所 可 70 未満	4 年 前期	4 年 後期	5 年 前期	5 年 後期	5 年 後期
(E) 実践的かつ専門的な知識と技術の習得となる専門基礎学力を修得する。	4	2	機械加工学	優	良	可	所					
	4	1	材料工学Ⅰ	優	良	可	所					
	4	2	材料力学Ⅰ	優	良	可	所					
	4	1	材料力学Ⅱ	優	良	可	所					
	4	2	機械力学Ⅰ	優	良	可	所					
	4	1	機械設計	優	良	可	所					
	4	1	電子応用	優	良	可	所					
	4	1	計測工学	優	良	可	所	5	5	5	5	
	4	2	工業熱力学Ⅰ	優	良	可	所					
	4	1	工業熱力学Ⅱ	優	良	可	所					
	4	2	流体工学Ⅰ	優	良	可	所	4	4	4	4	
	4	1	流体工学Ⅱ	優	良	可	所					
	4	2	設計製図Ⅰ	優	良	可	所					
	5	1	工作機械	優	良	可	所					
	5	1	材料工学Ⅱ	優	良	可	所					
(F) 教育現場における工学系および専門基礎を主軸とし、現象・動作を具体的に理解できる実践的な能力を修得する。	5	2	計算法学Ⅱ	優	良	可	所	2	2	2	2	
	5	1	機械力学Ⅱ	優	良	可	所					
	5	2	制御工学Ⅰ	優	良	可	所	1	1	1	1	
	5	1	制御工学Ⅱ	優	良	可	所					
	5	1	ロボット工学	優	良	可	所					
	5	1	内燃機関Ⅰ	優	良	可	所					
	5	1	内燃機関Ⅱ	優	良	可	所					
	5	1	熱工学	優	良	可	所					
	5	2	流体工学Ⅲ	優	良	可	所					
	5	2	流体工学Ⅳ	優	良	可	所					

（出典 平成 25 年度学習到達度記録簿 機械工学科）

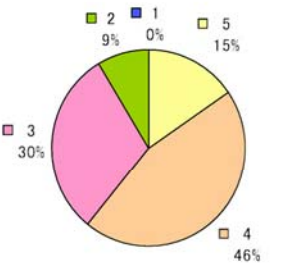
資料 6－1－⑤－1

「平成 23 年度準学士課程卒業生の学力や能力に関する調査結果（進路先関係者）」

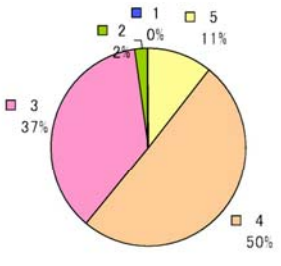
2012 年度集計結果

平成 23 年度 卒業生進路先関係者

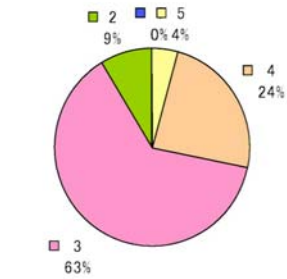
設問 1（回答数 46）
基本的な成果(A)「人間としての素養」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



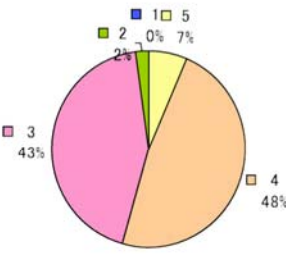
設問 2（回答数 46）
基本的な成果(B)「基礎学力の充実」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



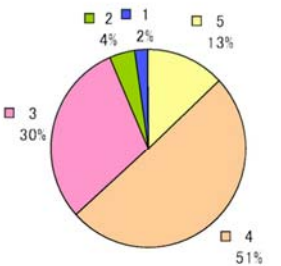
設問 3（回答数 46）
基本的な成果(C)「コミュニケーション能力」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



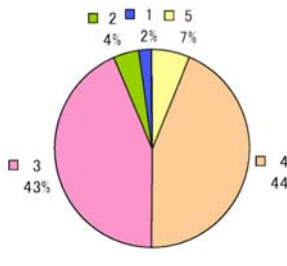
設問 4（回答数 46）
基本的な成果(D)「工学基礎の習得」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



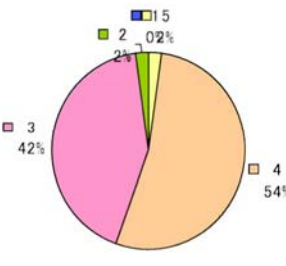
設問 5（回答数 46）
基本的な成果(E)「実践的な能力」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



設問 6（回答数 46）
基本的な成果(F)「専門的な知識の充実」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



設問 7（回答数 45）
基本的な成果「学科の成果」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



回答選択肢 評価内容 【高】 5:とても良い ⇒ 4:良い ⇒ 3:普通 ⇒ 2:やや劣る ⇒ 1:とても劣る 【低】

（出典 平成 23 年度卒業生・修了生に対するアンケート）

資料 6－1－⑤－2

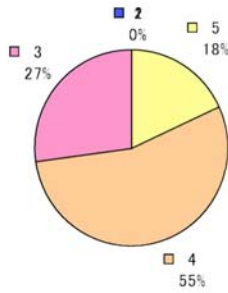
「平成 23 年度専攻科修了生の学力や能力に関する調査結果（進路先関係者）」

2012 年度集計結果

平成 23 年度 修了生進路先関係者

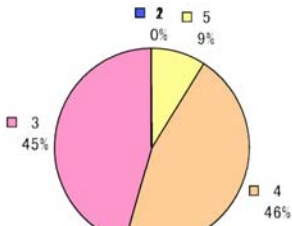
設問 1（回答数 11）

（修了生）成果（1）「課題解決能力」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



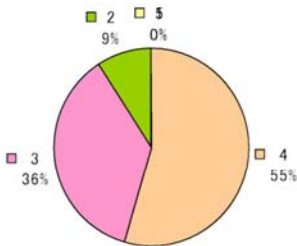
設問 2（回答数 11）

（修了生）成果（2）「プレゼンテーション能力」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



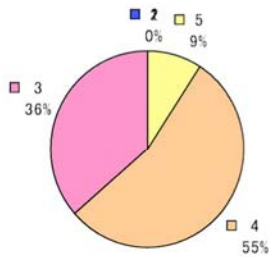
設問 3（回答数 11）

（修了生）成果（3）「複合領域への対応」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



設問 4（回答数 11）

（修了生）成果「専攻ごとの成果」の達成度は、どの程度とお考えでしょうか



回答選択肢 評価内容 【高】 5:とても良い ⇒ 4:良い ⇒ 3:普通 ⇒ 2:やや劣る ⇒ 1:とても劣る 【低】

（出典 平成 23 年度卒業生・修了生に対するアンケート）